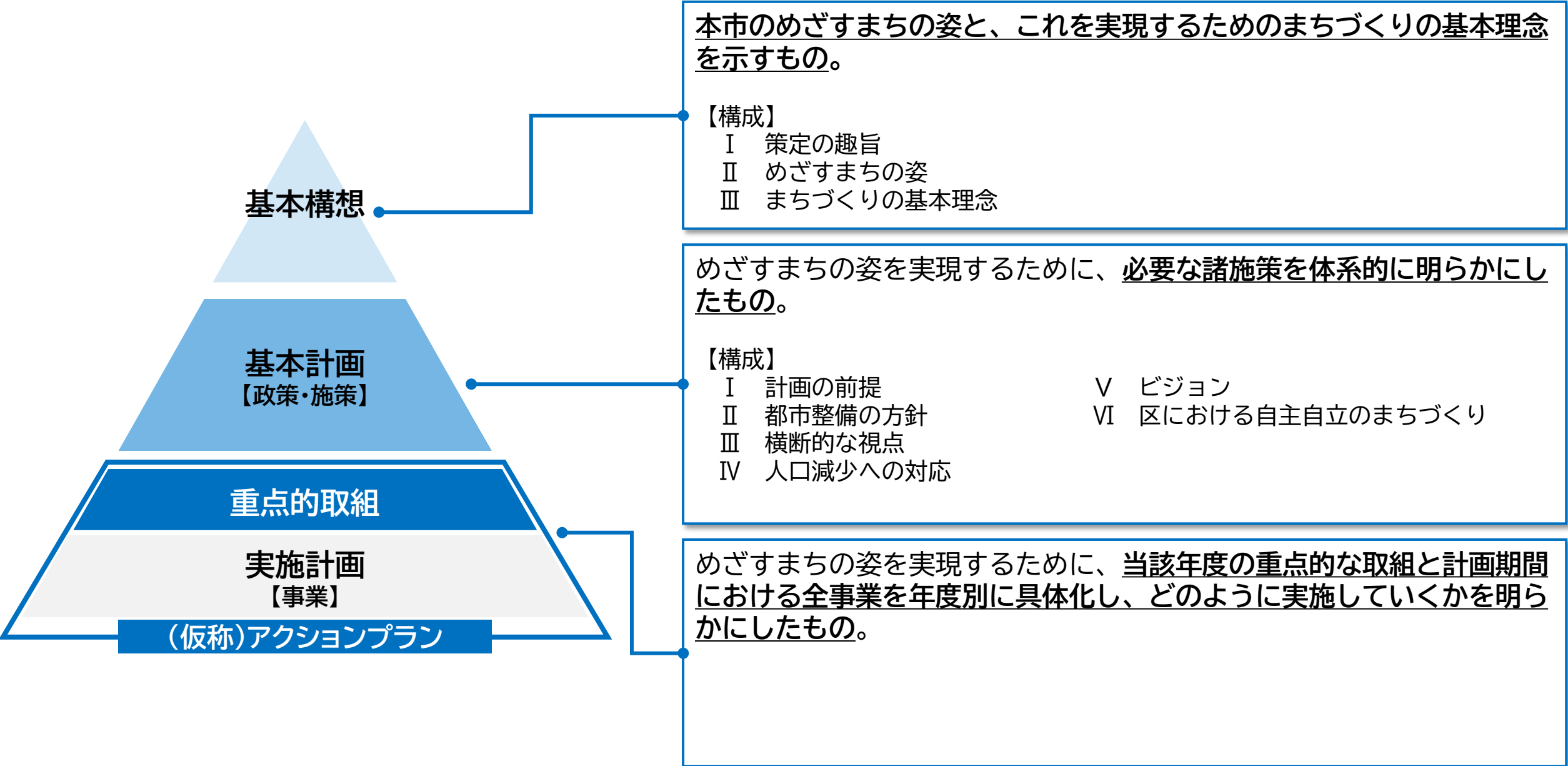


# 次期総合計画の骨子について



# 基本構想(案)

- ✓ 基本構想は普遍的な本市のまちづくりの考え方を示すものであるため、第7次総合計画における基本構想の内容を継承しつつ、現在の社会経済情勢等を踏まえた内容に修正する。

# 策定の趣旨

---

本市は、令和2年国勢調査において、調査開始以来初の人口減少の局面を迎えました。

今後、少子・高齢化、人口減少がもたらす労働力不足や社会保障費の増大、税収の減少等の可能性など、厳しい状況に向き合っていかなければなりません。

また、相次ぐ自然災害への対応、急速に進展するデジタル社会への対応、多様性と包摂性のある社会の実現等も重要な課題です。

さらに、世界に目を向けても、気候変動や食糧危機、国際紛争などの課題に直面しており、原油高や物価高騰などの形で私たちの生活にも影響を与えています。

このような社会構造の変化や目まぐるしい時代潮流の中においても、本市が、様々な課題を解決しながら、誰もが明るい未来を展望し、希望を抱くことができるまちづくりを行うため、本計画を策定します。

## めざすまちの姿 上質な生活都市

---

豊かな自然と歴史・文化に恵まれ、あたたかいふれあいに満ちた地域の中で、お互いに支え合いながら心豊かで幸せな暮らしが営まれ、災害に強くだれもが安心して暮らせるまち。

そして、市民一人ひとりが、自分たちが暮らすまちに誇りを持ち、夢や希望を抱いて、いきいきと多様な生活を楽しんでいるまち。

そのような、市民が住み続けたい、だれもが住んでみたくなる、訪れたくなるまち、「上質な生活都市」を、私たちはめざします。

## まちづくりの基本理念 ～「上質な生活都市」の実現に向けて～

まちづくりの原点は、「地域」、そして、そこに暮らす「市民」です。

個人の権利や自由が尊重される一方で、人と人とのつながりが希薄になりやすい時代と言われていますが、本市においては、甚大な被害をもたらした熊本地震の混乱の中においても、行政をけん引する形で市民が自然発生的に活動し、地域やコミュニティで連携しながら、困難を乗り越えてきました。

また、新型コロナウイルス感染症の流行は、心豊かな生活には、人と人、地域やコミュニティとのつながりが不可欠であることを再認識させる契機ともなりました。

本市を取り巻く情勢は目まぐるしく移り変わり、様々な課題はありますが、私たちはこれらを克服しながら「上質な生活都市」を実現し、次の世代に引き継いでいかなければなりません。

そのために、「市民」と「地域」、そして「行政」が、それぞれが果たすべき責任や役割を担いつつ、互いに支え合う成熟した地域社会を基盤としたまちづくりに取り組んでいきます。

# 基本計画の体系案について

【めざすまちの姿】

## 上質な生活都市

住み続けたい、住んでみたい、訪れてみたい まち

## ビジョン1

こどもが輝き、  
若者が希望を抱くまち

## ビジョン2

市民に愛され、世界に選ばれる、  
持続的な発展を実現するまち

## ビジョン3

市民生活を守る  
強くしなやかなまち

## ビジョン4

だれもが自分らしく  
生きるダイバーシティ  
の推進

## ビジョン5

サステナブルなまち  
の実現

## ビジョン6

全ての市民の生活の質  
の維持・向上

## ビジョン7

安全で良好な  
都市基盤の形成

## ビジョン8

市民に信頼される  
市役所へ

横断的な視点

3 多様性、包摂性

1 SDGs

2 市域を越えた広域的連携

4 デジタル化、DX

5 時代や環境の変化への柔軟な対応

## I 計画の前提

- 1 計画の意義と役割
- 2 計画の期間と対象
- 3 本市の現状（課題と特性）
- 4 時代潮流

## II 都市整備の方針

- 1 都市整備の方針の基本的視点
- 2 都市空間の構成方針
- 3 都市の形成方針

## III 横断的な視点

- 1 SDGs
- 2 市域を越えた広域的連携
- 3 多様性、包摂性
- 4 デジタル化、DX
- 5 時代や環境の変化への柔軟な対応

## IV 人口減少への対応

- 1 人口減少への対応について
- 2 人口の推移と将来推計
- 3 将来展望

## V ビジョン

### 【ビジョン1】こどもが輝き、若者が希望を抱くまち

- 施策1) すべてのこどもの健やかな成長と家庭の幸せへの支援
- 施策2) 困難な状況にあるこどもや子育て家庭への支援
- 施策3) こどもを主体とした教育の推進
- 施策4) まちを支える人材の確保・育成

### 【ビジョン2】市民に愛され、世界に選ばれる、持続的な発展を実現するまち

- 施策1) 半導体関連産業等への新たな投資の後押しや中小企業等の振興
- 施策2) 広域交通ネットワークの形成による物流・人流の円滑化
- 施策3) 世界を魅了する都市ブランド力の向上
- 施策4) 交流人口拡大によるにぎわいの創出
- 施策5) 活力と魅力に満ちた持続可能な農水産業の振興

### 【ビジョン3】市民生活を守る強くしなやかなまち

- 施策1) 防災・減災の推進
- 施策2) 保健衛生体制の強化と医療提供体制の確保
- 施策3) 総合的な消防・救急体制の強化
- 施策4) 交通安全・防犯の推進

### 【ビジョン4】だれもが自分らしく生きるダイバーシティの推進

- 施策1) 人権尊重社会の実現
- 施策2) 年齢や障がいの有無等に関わらずいきいきと暮らせる社会の実現
- 施策3) 男女共同参画の推進
- 施策4) 多文化共生の推進

### 【ビジョン5】サステナブルなまちの実現

- 施策1) カーボンニュートラルの実現
- 施策2) 生物多様性の保全と自然との共生
- 施策3) 持続可能な循環型社会の実現
- 施策4) 快適で安全・安心な生活環境の保全

### 【ビジョン6】全ての市民の生活の質の維持・向上

- 施策1) 活力ある地域コミュニティの推進
- 施策2) 人生100年時代を生きるための健康づくりの推進
- 施策3) 生涯にわたる学びやスポーツの推進
- 施策4) 文化芸術が持つ多様な価値の活用
- 施策5) 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営

### 【ビジョン7】安全で良好な都市基盤の形成

- 施策1) 持続可能で魅力的な都市づくり
- 施策2) 豊かな住生活の実現
- 施策3) 安全で持続可能な上下水道サービスの提供

### 【ビジョン8】市民に信頼される市役所へ

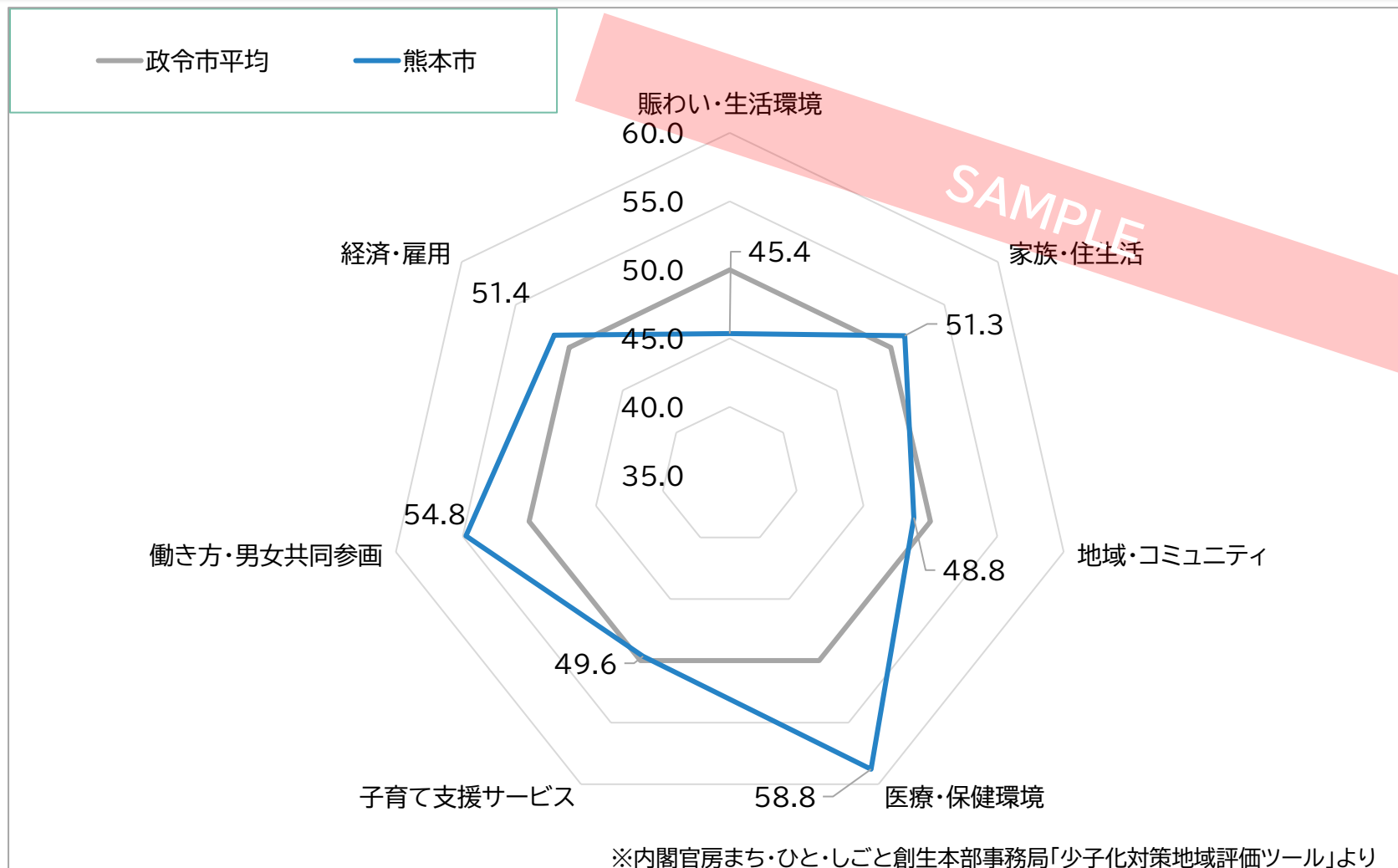
- 施策1) 持続可能な行財政運営の推進
- 施策2) 開かれた市役所の実現
- 施策3) 市域を越えた広域的連携の強化

## VI 区における自主自立のまちづくり

- 1 めざすまちづくり
- 2 区の特性

## 【特性と課題の分析イメージ】

✓ 様々な分野における本市の状況分析を進め、特性と課題を的確に把握していく。



### (1) 人口減少への対応について

人口減少に歯止めをかけるため、こどもを欲しいと思う人が安心してこどもを産み育てられる環境を整備するとともに、産業の育成や企業誘致などによる雇用の創出や移住・定住の促進に取り組むなど、人口の自然減の抑制と社会増に取り組んでいきます。

また、現在の少子・超高齢社会という人口構成においては、対策を講じたとしても、一定期間、人口減少は避けられないことから、人口減少を抑制することのみならず、人口減少に適応し生活の質を維持するための施策も併せて講じます。

## (2) 人口の推移と将来推計

現行の人口ビジョンに基づくデータ・分析であり、今後更新予定

## ■総人口

2020年国勢調査において戦後初の人口減少。

## ■年少人口(0-14歳)

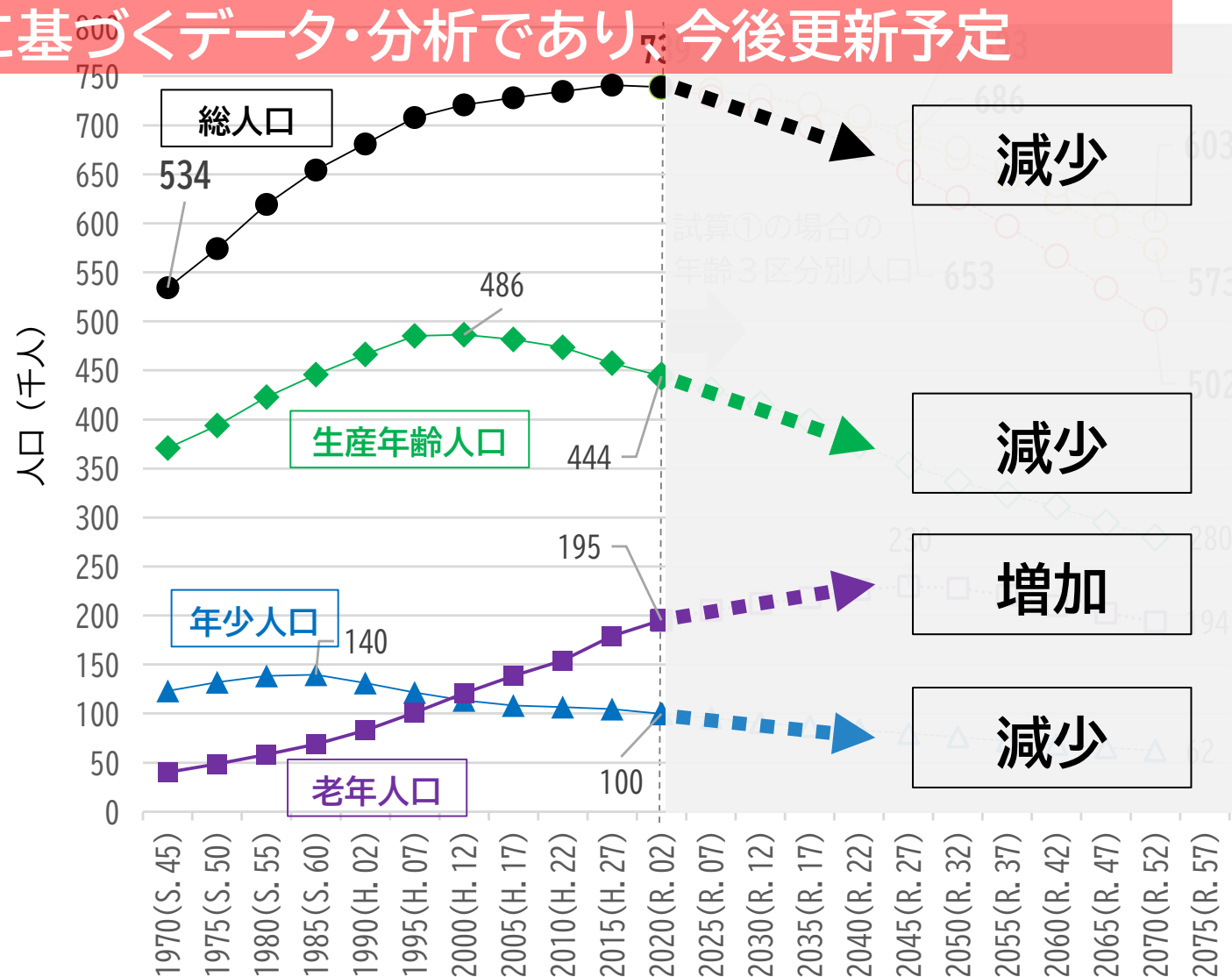
1985年頃からの減少傾向に歯止めがかかっていない。

## ■生産年齢人口(15-64歳)

2000年頃からの減少傾向に歯止めがかかっていない。

## ■老年人口(65歳以上)

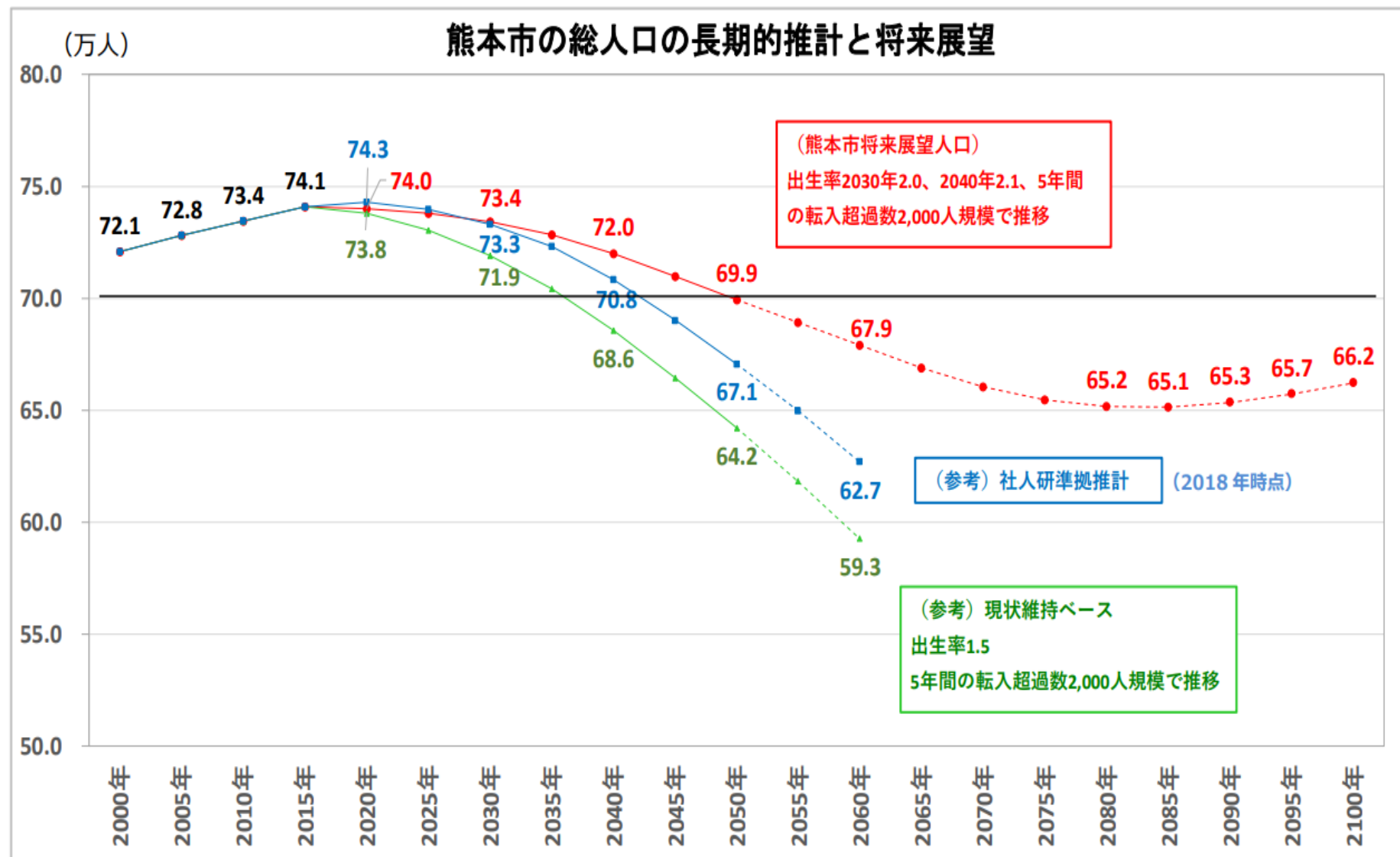
2010年に超高齢社会(高齢化率21%)に突入し、その後も増加傾向が継続。

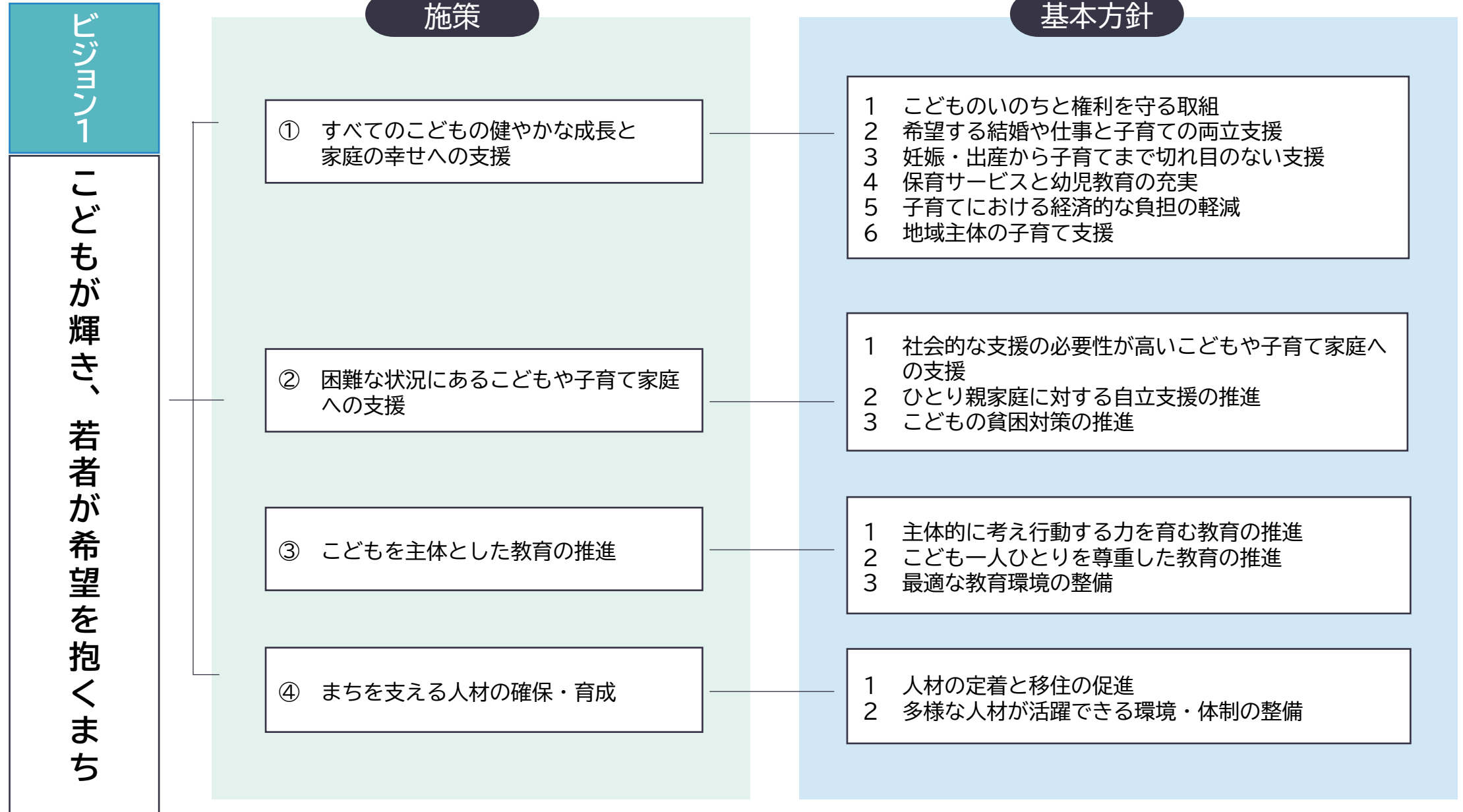


## (3) 将来展望

現行の人口ビジョンに基づくデータ・分析であり、今後更新予定

- ① 本市における希望出生率は2.1であり、2040年頃にこれを実現し、年間400人程度の転入超過を維持できれば、本ビジョンの対象期間である2050年において、70万人程度の人口が確保されると見込まれる。
- ② この状態を維持できれば、2080年頃には人口減少に歯止めがかかり、65万人程度で人口は安定し、2090年以降は年間数百人程度増加していく。
- ③ この場合、高齢化率は、2050年に33.4%でピークに達した後は低下し始め、2090年頃に26%程度まで下がり安定する。





## ビジョン2

市民に愛され、  
持続的な発展を実現するまち  
世界に選ばれる、

## 施策

① 半導体関連産業等への新たな投資の後押しや中小企業等の振興

② 広域交通ネットワークの形成による物流・人流の円滑化

③ 世界を魅了する都市ブランド力の向上

④ 交流人口拡大によるにぎわいの創出

⑤ 活力と魅力に満ちた持続可能な農水産業の振興

## 基本方針

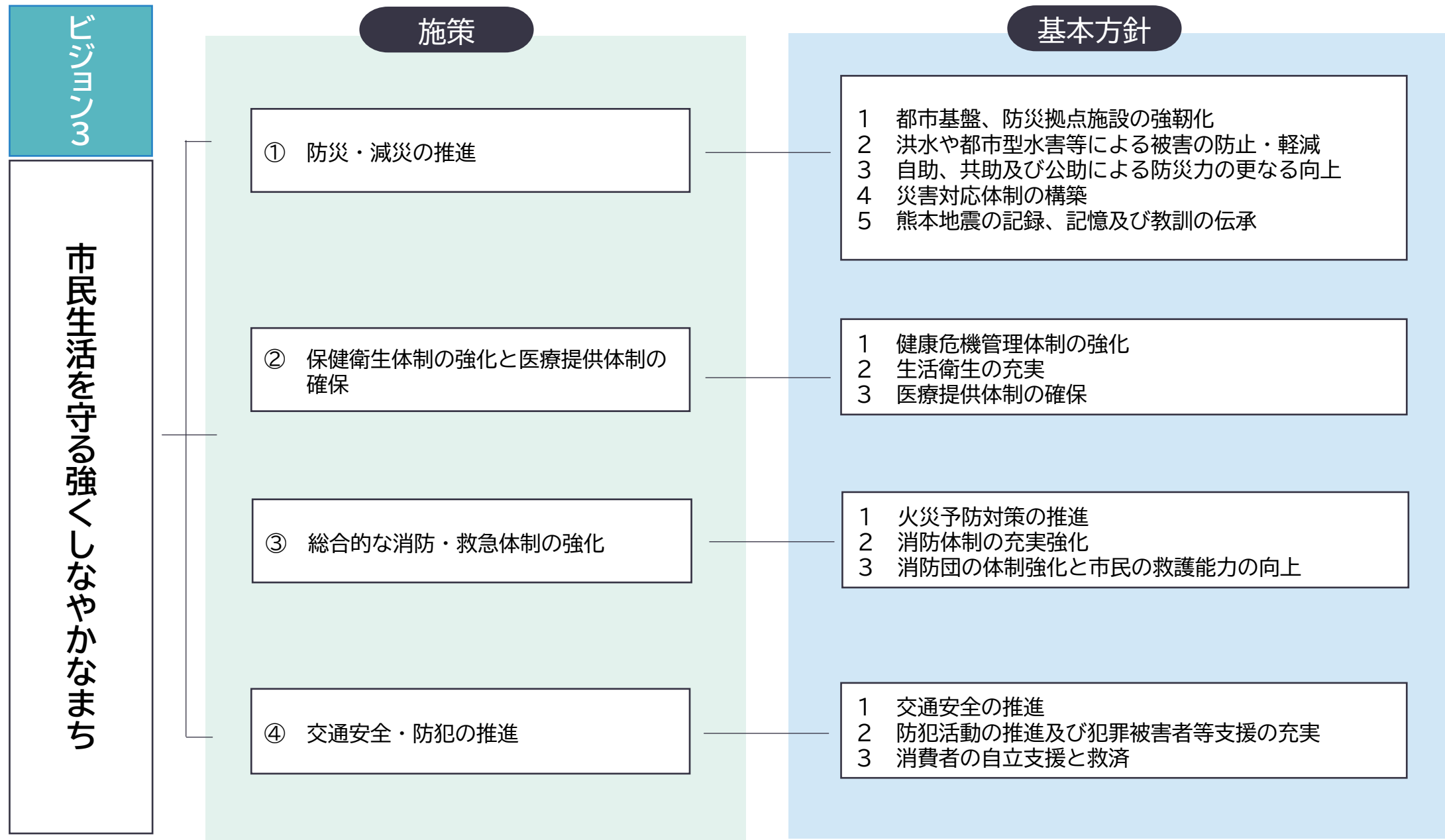
- 1 戦略的な企業誘致の推進
- 2 スタートアップエコシステムの構築と新産業・成長産業の振興
- 3 商工業の振興と持続可能な企業活動への支援

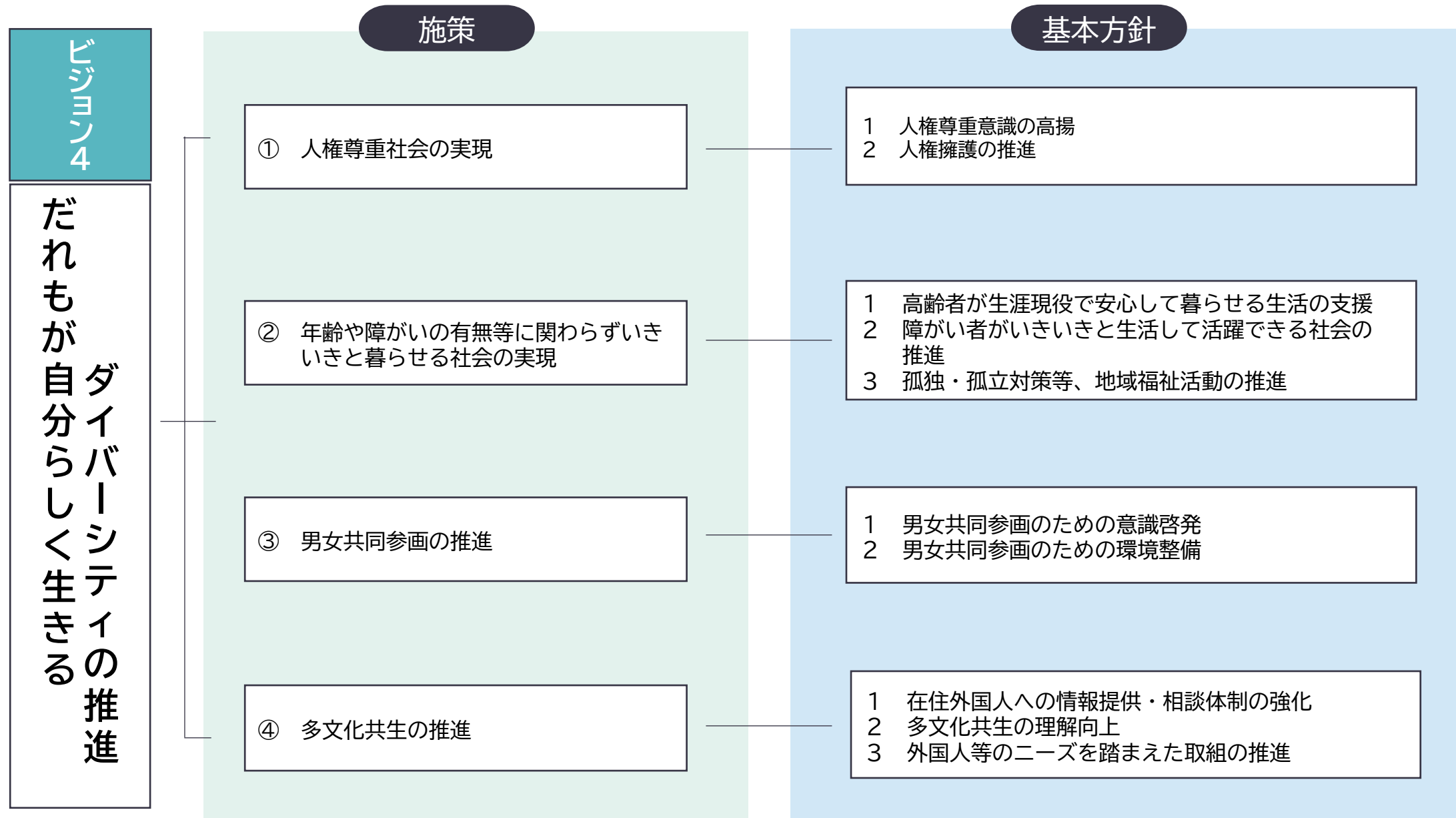
- 1 広域的な交流を促進する道路ネットワークの強化
- 2 基幹となる公共交通ネットワークの機能強化
- 3 熊本港等の利活用

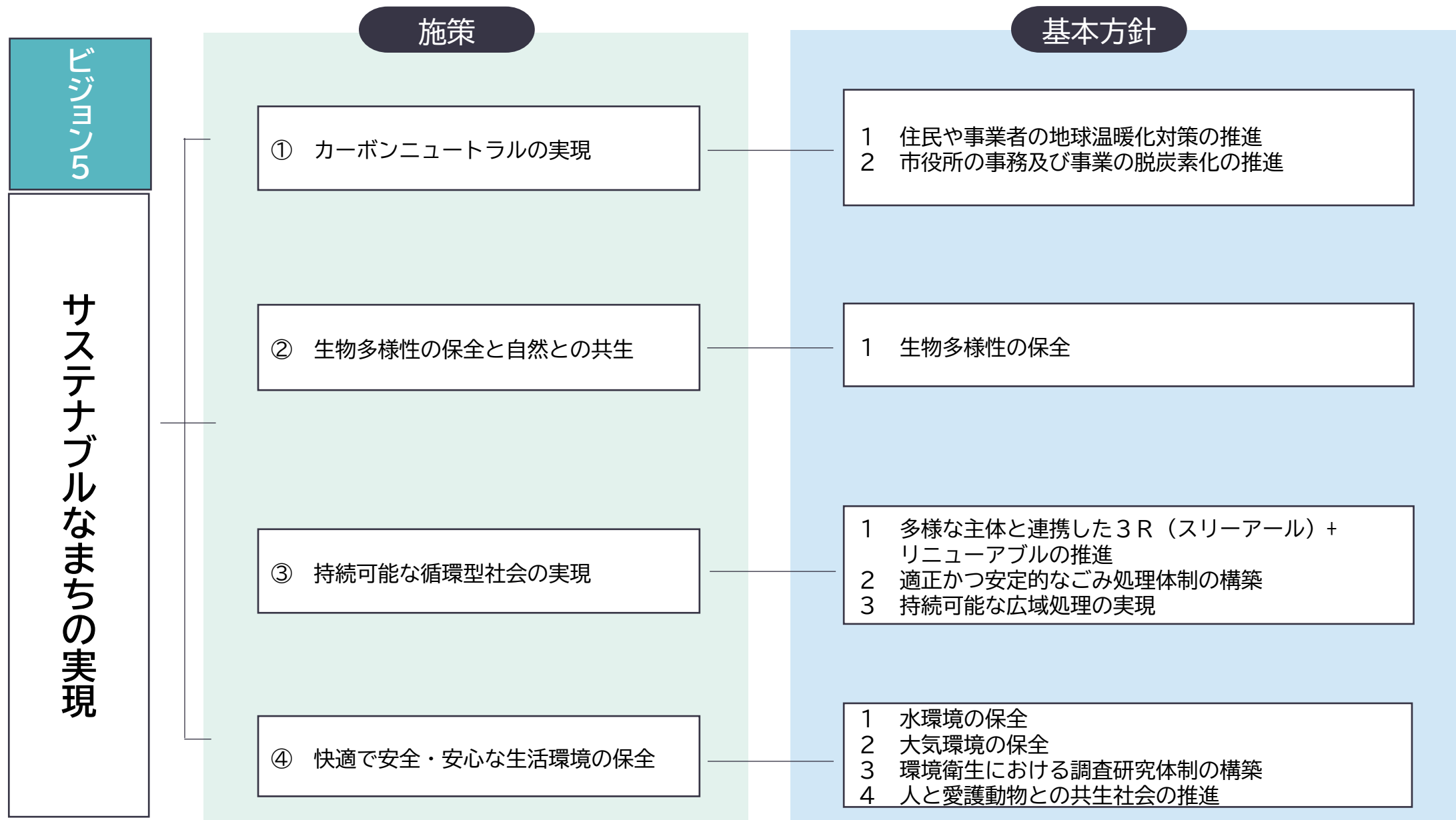
- 1 魅力と活力のある中心市街地の形成
- 2 水の都の継承と森の都の実現
- 3 熊本城をはじめとする文化・観光資源の活用

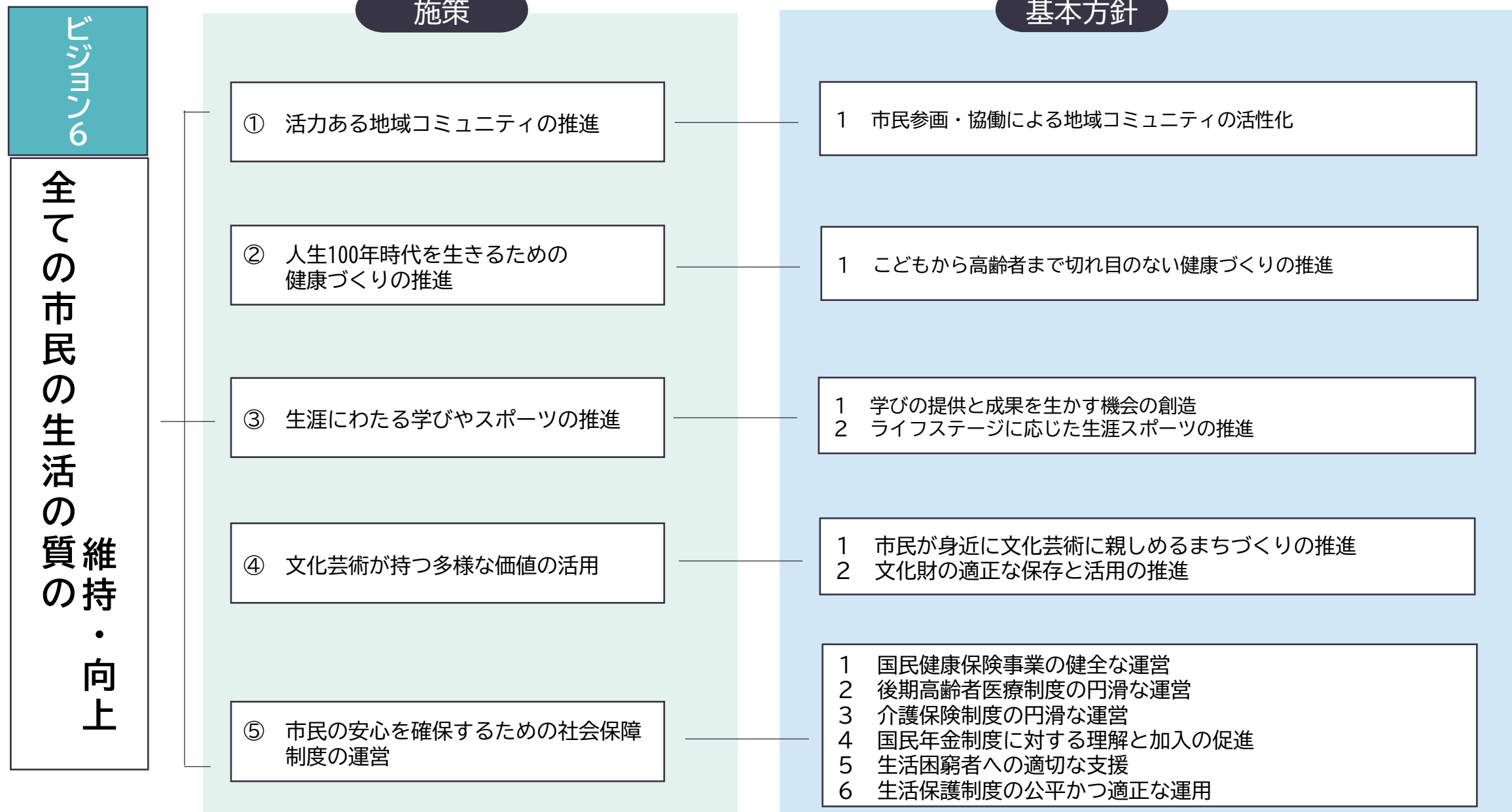
- 1 戦略的な観光施策の展開
- 2 イベント、スポーツ大会やMICE誘致の推進
- 3 来訪者の受入環境の充実

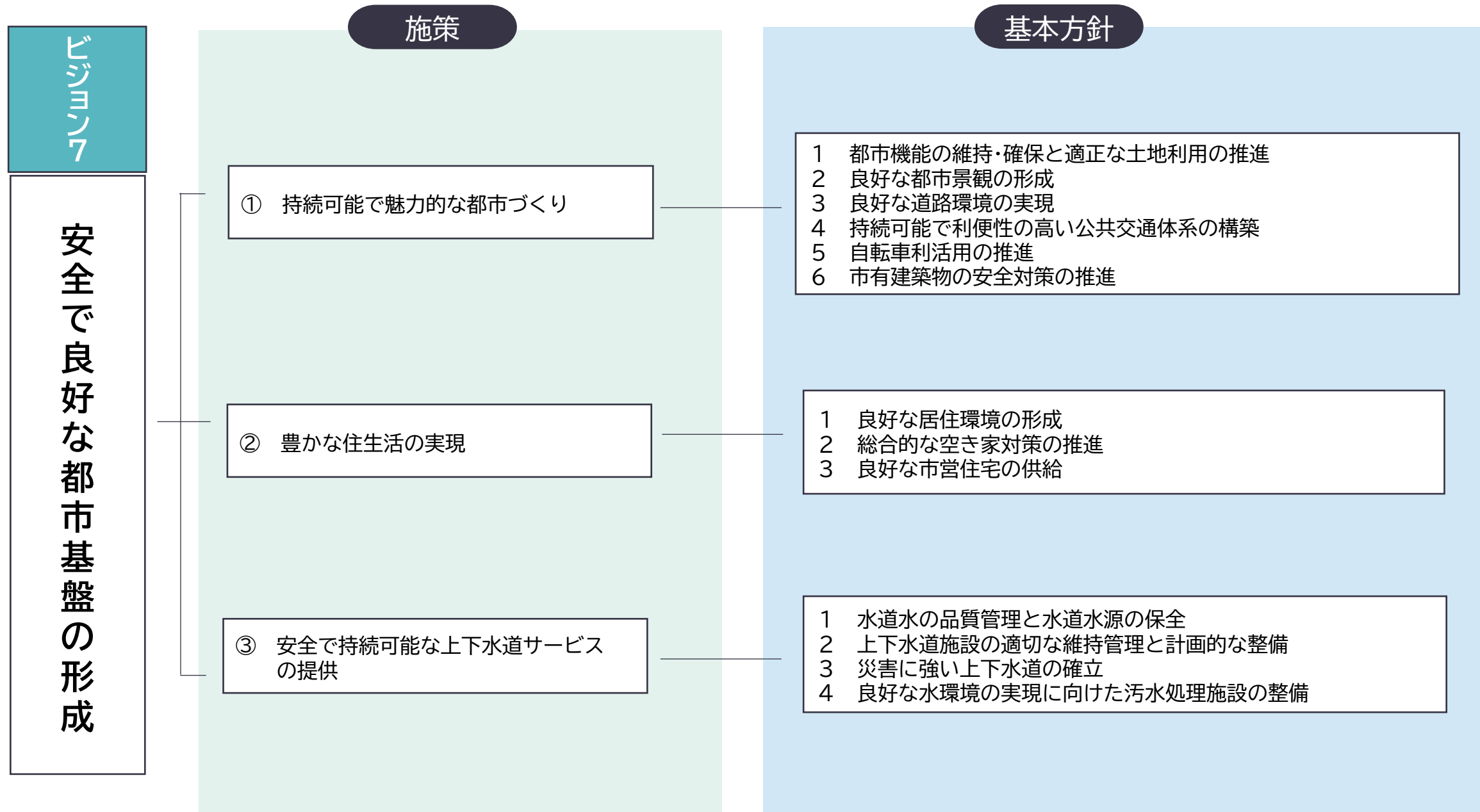
- 1 競争力の高い農水産業の振興
- 2 しなやかで強靱な経営基盤の確立
- 3 農と食の魅力創造

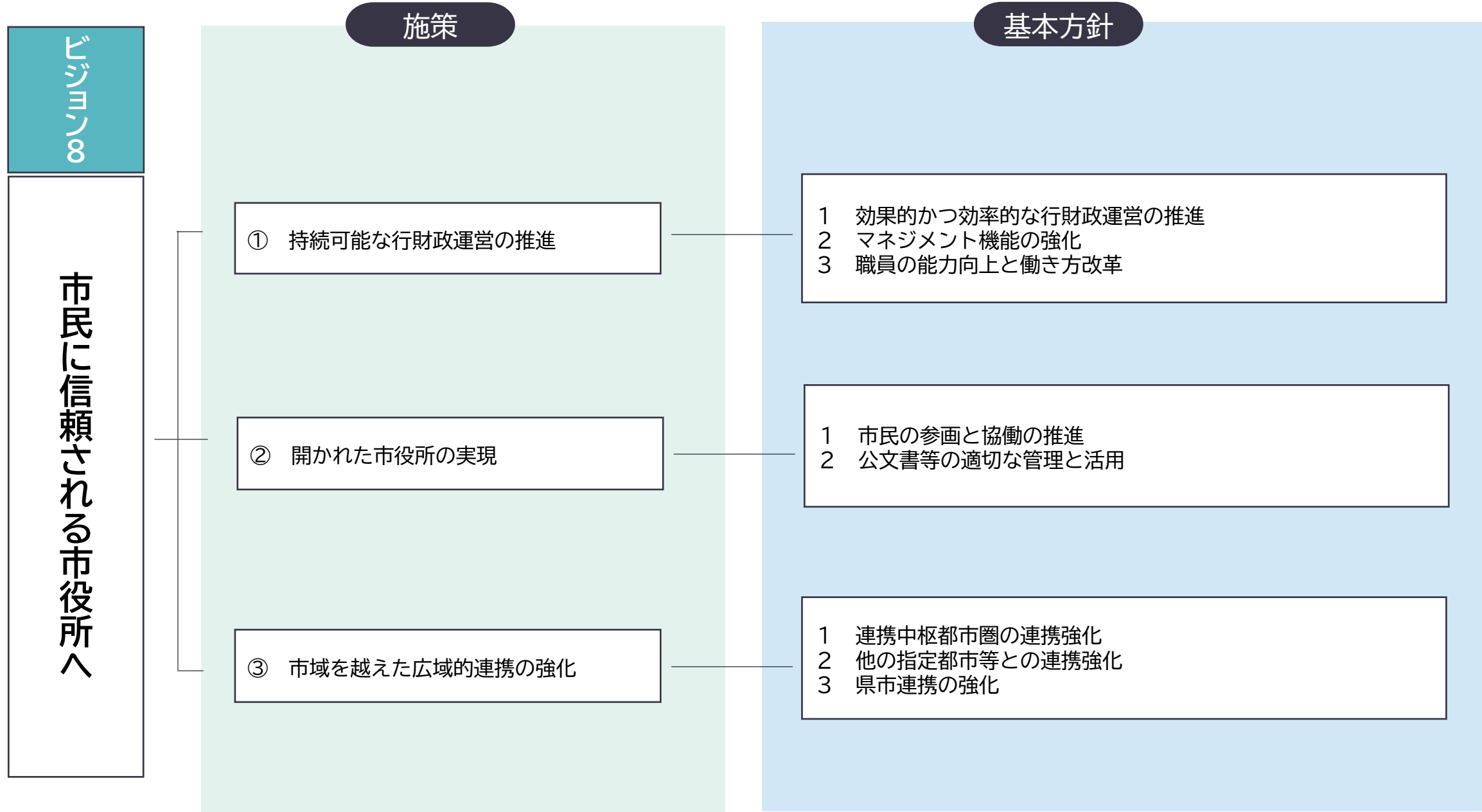












## 1 めざすまちづくり

住民同士がつながり、助け合う、  
持続可能な地域コミュニティ

## 【 まちづくりの視点 】

- ①地域の魅力を生かしたまちづくりの推進
- ②住民同士や各種団体間の協力、連携の促進
- ③住民の地域活動参加促進に向けた仕組みづくり
- ④デジタルの力を活用した地域活性化の促進

## 2 区の特徴

各区の特性を記載

